

医療法人社団如水会 広報誌



医療法人社団如水会 今村病院 〒841-0061 佐賀県鳥栖市轟木町1563-6 TEL:0942-82-5550 FAX:0942-85-2190 http://www.josuikai.or.jp e-mail:info@josuikai.or.jp

今村病院の理念

すべての人に「健康」という幸せを 提供しつづける

目次 contents

新理事長ごあいさつ 。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。。	2
病院長ごあいさつ	2
新任医師のご紹介 3・	4
佐賀新聞掲載記事	5
看護部ごあいさつ	6
各部署のご紹介	7
院内ピックアップ	7
外来医師診察予定表	8



新理事長 ごあいさつ



医療法人社団如水会理事長
いま むら いち ろう
今村 一郎

暑中の頃、いかがお過ごしでしょうか。

メディアの多様化で、活字ばなれが進んでいると言われています。 生活する上で人との関わりは避けられず、とても大事なものである と思います。そこで、みなさまに文字で何か伝えたいとの思いで広報 誌を作成すること致しました。第1回目の広報誌発行にあたり、今後も 読みやすく伝わりやすいものを用意したいと考えています。毎回、楽 しんで読んでいただけるよう努力していきます。

「葉隠」の作者の山本常朝が、「大変逢うては歓喜踊躍(ゆやく)して 勇み進むべきなり」といっています。私、自身そして職員と共に、楽し みながら作成していきたいと思います。今後共、変わりゆく今村病院 を見守っていただければと思います。

病院長 ごあいさつ



医療法人社団如水会病院長
ひら た ゆうぞう **平田 祐造**

私たちにできること

日々、医療という仕事に従事しながらいつも思うことは、自分達のしていることは本当に患者さまのお役に立っているのだろうかということです。このような「お役に立てます」と、具体的にお話しする前に、いろいろな思いを抱いた患者さまが、様々な期待を持って私たちの提供する医療を、そして今村病院をご利用していただいております。

そして、このようなご期待にお答え申し上げることの大切さを、責任の大きさを改めて感じる次第です。

「私たちにできること」、「病院にできること」、それを広報することは大事なことと思います。そして、病院をご利用していただいて、ここに今村病院があってよかった、私たちがいてよかったと思われる病院でありたいものです。

この広報誌が、地域の方々の健康維持にお役に立てることを切に願っています。

はじめまして 新任医師 紹介

放射線医学



小林 尚志 先生 COO·最高顧問

鹿児島大学卒、専門分野は救急及び癌の経力テーテル治療(IVR)、画像 診断全般、3Dデジタル画像論です。特に1992年に開発・命名した「仮想 内視鏡 は内外に広く普及しています。また、鹿児島大学専任講師、スウェー デンルンド大学勤務、日本医科大学助教授を務めました。シカゴ、ウィーンな どで国際学術賞フ回受賞。

現在は病院経営、特に再建・再生の仕事も大きなウエイトを占めています。

[資格・学会など]

- ① 医学博士、厚労者認定臨床修練指導医、放射線科専門医、日本抗加齢医学会専門医、PET 核医学認定医、人間ドック学会認定医など。
- 北米放射線学会(RSNA)正会員、スカンジナビア・ジャパン放射線協会常任幹事、日本 医学放射線学会代議員。日本血管造影・IVR学会発起人、肝血流動態イメージ 研究会発起
- ③ 認定登録医業経営コンサルタント(福岡支部理事)、PMAJ認定プロジェクトマネジメ ントスペシャリスト(PMS)、米RIMS日本支部国際認定プロフェッショナルプロジェク トマネージャー(PPM)

消化器外科



嘉数 徹 先生 健診センター長

福岡大学卒、専門分野は消化器外科。

福岡大学・佐賀医科大学で研修後、築地の国立がんセンター外科から信州 大学まで幕内教授の下で肝外科を修練、博士号取得。

幕内教授の東京大学教授就任後、東大肝胆膵・移植外科へ助手として 赴任し、主に関東で活動しておりました。また福岡大学第一外科講師として +,勤務。

東京大学外科退職後は、千葉徳洲会に就職、同院院長、総長を歴任。 帰博後、福岡和白病院総合診療部長、和白リハビリテーション学院長、啓仁会 本部診療部長などマネージメント分野で活動しました。当院では健診センター 長の他、病診連携室の立ち上げにも関わります。

内科全般·呼吸器内科



香月 まこ 先生

福岡大学卒・専門分野は呼吸器内科ですが、健診事業から老人医療など広 範囲に診療に携わっております。卒後、久留米大学第一内科、呼吸器センター で研修。

また大泉内科では市川洋一郎先生の下、びまん性汎細気管支炎とマクロラ イドの有用性についての実験を中心とした研究にて博士号を取得。現在の呼 吸器内科への仕事へとつながっています。

はじめまして 新任医師 紹介

循環器内科・内科全般



草場 宏靖 先生

長崎大学卒。卒後長崎大学第三内科入局、日赤長崎原爆病院、久留米市の新 古賀病院に勤務。循環器科医師として豊富な臨床経験を積みました。因みに、 冠動脈造影は5000例以上、冠動脈インターベンション1500例以上、 末梢血管治療200例以上、ペースメーカ手術300例以上と充分な臨床技 術を有しております。

また田主丸中央病院など筑後エリアの中核病院で臨床を重ねるのみなら ず、病診連携重視の地域の先生方との広範囲で良好なコミュニケーション能 力は特筆すべきものがあります。

麻酔科



村上 祐子 先生

島根医科大学を卒業。国立呉病院、大学付属病院等で勤務し、また静岡県立 静岡がんセンターでは病院の立ち上げに携わり、医長兼指導調整監として一 般手術麻酔のみならず、後進の指導や麻酔のシステム作りにつとめました。 またペインクリニックも対応可能です。当院は7月からの勤務です。

麻酔科医は、一般に患者さまの手術期の生命維持全般を担う役割でもあり ます。チーム医療には欠かすことの出来ない存在です。

村上は日本麻酔科学会に所属しており、日本麻酔科学会麻酔指導医・専門 医・麻酔科標榜医の資格を有しており、とても信頼できる頼もしいチームの 一人です。

消化器外科



吉田 月久 先生

5年目の吉田月久医師。九州大学病院消化器・総合外科の呼吸器外科(2)で 勤務しており、今村病院には医局ローテイトで勤務しております。

患者さまとは同じ目線で親切・丁寧な医療を心がけ、その姿勢を大切にし て一生懸命に診療を行っていきます。

また、西日本医学生体育大会では空手道で無敵の猛者でもあります。どう ぞよろしくお願いします。

佐賀新聞 2010年4月26日 佐賀新聞に当院が紹介されました。



職員の心のこもった接遇とチー

きなメリットとなっています。

しきを改めて実感しています。

人の医師として現場での診療をその理事長になられてからも一 重視されている思いとは何です 療法人及び社会福祉法人ですが 今村病院は、大規模な医

いう目的への進捗状況を常に確め方々へ心をこめて提供すると 化の中で自分たちの在るべき位 認することの大切さを感じてい 置を自省し、最新の医療を地域 また、政局や周囲の環境の変



■一人の医師として 日々領理の影響を担当

ることによりスペースの確保が みとしています。来院者が増え だけることを、当院の大きな強ルの専門医の診察を受けていた という取り組みにも力を入れて 課題になりますが、スタッフの 地域に居ながら大学病院レベ

生涯を排げよう 生涯を排げよう ぎて、地元鳥栖の ください 思いをお聞かせ れています。地元島橋に対する として非常に重要な役割を担わ とって、貴院は地域医療機関 地で地域医療に 今村 40歳を満 まず地域に質 公立病院がない鳥栖市に ع



||者として、医師とし

中尾

今村病院を中心に、如水

ただけば、健康に支障をきたし

設ができますね。連携などは考九州で初となる重粒子線治療施

今度、新島栖駅前に北部

また、当院で検診を受けてい

タがすぐに得られ、治療を迅速 来院されたときに検診時のデー

えておられますか

一番近くの病院として、

自負しています。 力ながら寄与できているものと プロモーションプラン) にも微

といわれる方もおられます へ活かすことができます。 とって居心地のよい病院づくり 声を聞くことができ、患者様に とで、患者様一人ひとりの生の べき姿を身をもって教えてもら 響を受けています。医師のある 私は現場に重点をおきたい り経営に重点をおくべきである わず診療にあたっていた父の影 いました。現場に立ち続けるこ います。この考え方には、昼夜間 また、職員とのコミュニケー 経営者になれば、診療よ 今村 入れられている点について教え 会グループの特長及び現在力を

したが、今までどおり診療に当

経営・管理業務が増えま

はご苦労も多かっ

世界保健機関(WHO)は、

「継承」期は、それまでのやり

り方に賛同しています。提供す 観和」、四「安心できる介護」 か弱くないとかいうことではな 単な(完全に良い)状態にあるこ 的、そして社会的にあまねく安 として、「健康とは、身体的、精神 い」と示しています。私はこの在 とであって、単に病気がないと 「健康の保持・増進」の3点であ べきは、『疾病の回復と苦痛の

実させています。これまでの病 の多い安心感のある専門科を容 技術と知識を持ち、経験症例数 重要視しており、特に今、私が2 の高い医療の提供の追求姿勢を 各科の専門医を送っていただく 学からのご協力の下、外科や内科 の第二外科をはじめ、久間米大 年前まで在籍していた九州大学 院の概念にとらわれず、より質 ■の医療に関しては、最新の

の雰囲気が良くなり、それが思 気持ちよく働くことで病院全体 自分も含め、職員同士が仲良く ので、同じ目線で働けるのも大 ションも密にとることができる

是非協力し合っていきたいと考

中尾ますますのご活躍を期待 しております。本日はありがと 心強く思っています。

うございました。

に行うことができます。

していくという中枢の役割を果患者様に重粒子線治療をご紹介 たしていきたい。重粒子線施設 対して今まで以上に重層的なサ の誕生によって一人の患者様に が必要です。 あり、重粒子線の治療が適してえています。癌の種類にも様々 ボート体制が期待でき、非常に であるのかといった的確な判断 るのか、あるいは手術が必要 当院でその診断をし、適切な

す。患者様を喜ばせることが、自 者様の安心にも繋がると考えま ることのない

しおり、THP(ト

分たちの喜びです。

今村病院 理事長 一郎氏

・平成4年 久留米大学 医学部 卒業・久留米大学 外科学にて研修、研究・九州大学 果二外科 所属(前原書部教授)

佐政新聞トンプ対談 今村病院 理事長 今村一郎氏

でも活躍の場を広げています。

施設を持ち、医療だけでなく介護福祉の領域 地域医療を支えてきた今村病院。12のグループ

昭和49年開院以来、鳥栖市の発展とともに

が経過した今、新理事長の方針とお考えを 中尾佐賀新聞社社長が伺いました。

昨年10月より2代目の理事長が就任し半年

な日本を築いていただいたこと 高齢者の方々に対し、今の豊か 人生を楽しんでいただきたいと せるお手伝いをしたい。第二の もいうべき大事な時間を充実さ 、の感謝と、人生の収穫期とで

有料老人ホーム、特別養護老人 ホーム、老人保健施設をご利用 アイサービス。グループホーム 当如水会の有する、デイケア ただければと思います。

診の対象には企業も多く含まれ ることを目的としています。検 別発見を行い、健康増進に繋げ 年間4万人の健康診断を行って います。専門医による検査で早 己の健康の保持に関しては、

います。 も、応援していきたいと考えて の育成をサポートする意味で が素晴らしい。鳥栖市の青少年 鳥栖市民が一体感を持てること ています。スポーツを通して、 -ムであるサガン鳥栖を応援し また。地元のプロサッカーチ

活の場としての心地よさを提供 とが中心の医療とは異なり、生 することを第一としています。 図の介護については、治るこ







集 後 記

本格的な夏がやってきました。 みなさま「夏バテ」等の体調 管理には十分お気を付けて ください。広報誌は年4回発 行し、地域のみなさまに当院 をより深く知ってもらえる よう頑張りますので、よろし くお願いします。

発行人:堀江 編集者:馬場

看護部

● 看護部理念

わたしたちは、患者さまの権利と人権を尊重し、安全で心地よい生 活環境のもとで高度な看護を提供することにより、患者さまの幸せ を創造します。

○看護部長ごあいさつ

バトンゾーンから

今、日本の看護を取り巻く状況は、高度化・専門分化に向けて大きく変わろう としています。医療の高度化や在院日数の短縮化、医療安全に対する意識の高ま り等で看護ケアの広がりと看護の質向上が求められナース・プラクティショナー 導入の検討や専門看護師・認定看護師の資格取得の奨励も積極的に行われてい ます。これらの背景を踏まえて、今村病院看護部でも新理事長の就任を受け、様々 な課題に真摯に取り組み刷新を図っています。

特に、看護部基本方針では看護師教育に重点をおくと共に、個々が自己研鑚に 努め、当院を利用されるみなさまにフィードバックすることを大きな柱にしま した。



看護部長 永田 英子

人々は、それぞれに与えられた役割を果しながら、喜び、笑い、時に悩みながら 日々の生活を営んでいます。しかしそれらは、"健康"という礎の上にこそ成り立っているといえます。"病"を 得るということはその大小にかかわらず、日々のささやかな幸せに少なからぬ不和を生じます。身体の痛み や辛さは、不安を生み社会的役割遂行を停滞させることを余儀なくします。

看護師の責務と使命は、"病"と闘う人々に向き合い、深い知識と確かな技術で身体的苦痛の緩和に努め、豊 かな感性で不安を受容し、多部門との連携により社会復帰を支援することであると肝に銘じ、理念の見直し を含めた改善と向上に看護部一丸となって取り組んでまいります。

旧体制から新体制へバトンが滑らかに渡るように、地域のみなさまには、厳しくかつ温かなご意見を頂け れば幸いです。

○看護副部長ごあいさつ

~生き生きと活気ある職場環境をめざして~

日々変化していく医療とともに今村病院を取り巻く環境もまた、大きく変化 しています。19床から始まった病棟は、37年目を迎えた今では179床・4 看護単位の病棟へと様変わりしました。この間に医療の専門性は飛躍を遂げ、看 護職に求められる知識・技術もより一層専門性を問われるようになってきました。 中でも医療安全に配慮し、高い倫理観に基づいた看護の実践に於いては、当院を 利用して頂く患者さまとの信頼関係が重要になってまいります。ご本人はもと よりご家族の方や地域の方にも、安心して受診や入院をして頂けるよう、私たち は全力で取り組む事をお約束いたします。また、今まで培ってきた「"人"が財産 である」という職場風土をこれからも大切にし、挫折させない環境作りも大切な 役割であると考え、生き生きと活気ある職場環境を作っていきたいと思ってい ます。



看護副部長 荒巻 菊代

各部署ご紹介

業務推進部

-0

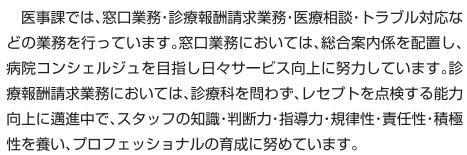
業務推進部は、経理課・総務課・医事課・地域医療連携室で構成されて います。

経理課では、病院事業の経営計画及び予算の編成・資金計画・資金運 用に関する業務、出納に伴う関連の伝票・証憑の管理を行っています。



総務課では、職員の人事・給与・社会保険・ 福利厚生をはじめ、病院事業の基本計画・ 諸規程の制定・公印の管守・建物の維持管

理など他の部署に属さない業務を行っています。



業務推進部は、医療従事者の縁の下の力持ちとして各部署と連携・協 働し、各部署が十分に機能できるように心がけ、地域の皆様に信頼され る病院を目指しています。



事務所



グ 院内ピックアップ

福岡大学筑紫病院 脳神経外科 風川 清 教授 による院内勉強会を行いました

当院では初めてとなります風川教授の院内勉強会は、近隣の開 業医の方も参加され、総勢126名での講演となりました。脳血 管内治療(カテーテル治療)の現状を詳しく解説され、画像なども 交えた分かりやすい講義内容でした。DSA装置のロードマッピング、 脳動脈瘤のコイリング、頭蓋内動脈狭窄に対する経皮的血管拡張 術等全てのインターベンションが学習できました。







●演題 「ここまでできる脳血管内治療」/平成22年5月10日(月)今村病院 新館6F 研修室で行いました



医事課

講師 風川 清教授 昭和57年 防衛医大卒 日本脳神経外科学会認定専門医 日本脳神経血管内治療学会認定指導医



外来医師診察予定表

- ◎ 診療時間/平日9:00~17:00、土曜9:00~12:30
- ◎ 急患の患者さまは24時間受付いたします

診療科		担当医	時間	月	火	水	木	金	土
外科		今 村						•	
		平田	午前	•				•	● 隔週
		非常勤		0	0	0	0	0	0
		今 村	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •						7
		平田	午後						日当直医
		非常勤		0		0		0	
ペインクリニック		石 井	午前						● 適宜
		石 井	午後						
	神経内科	山下	午前					•	
			午後						
	循環器内科	草場	午前	•	•			•	•
内科			午後					•••••	
	0000 BB 11	香 月	午前		•	•			
11	呼吸器内科	香 月	午後						
	W// 14 PP - 17 Y	井 上	午前					•	
	消化器内科	井上	午後						
	声ケ エン カ」 エン	下 田	午前		•				
	整形外科		午後						
	다 e non241	清水	午前						
	耳鼻咽喉科	清水	午後						
T/ + 1 11		非常勤	午前				○2週に1回		
	形成外科	非常勤	午後				○2週に1回		
内視鏡		井上	在 ★ ★						
		非常勤	午前	0	0		0	0	0
		非常勤	午後		0%		0%	0 %	
	糖尿病外来	非常勤	午前	0		0		0	
非		非常勤	午後	0		0		0	
常	呼吸器内科	非常勤	午前		0				
勤		非常勤	午後						
非常勤・専門外来	循環器内科	非常勤	午前			0		0	
		非常勤	午後			0		0	
	肝臓病外来 ・神経内科	非常勤	午前			神経 ○ 第2·3·4			肝臓〇
		非常勤	午後			肝臓〇			
健診		小 林							
		嘉 数	午前						
		非常勤							0
			午後						
歯科口腔外科		加来非常勤	午前			0			•
		加来非常勤	午後	•	•	0	•	•	